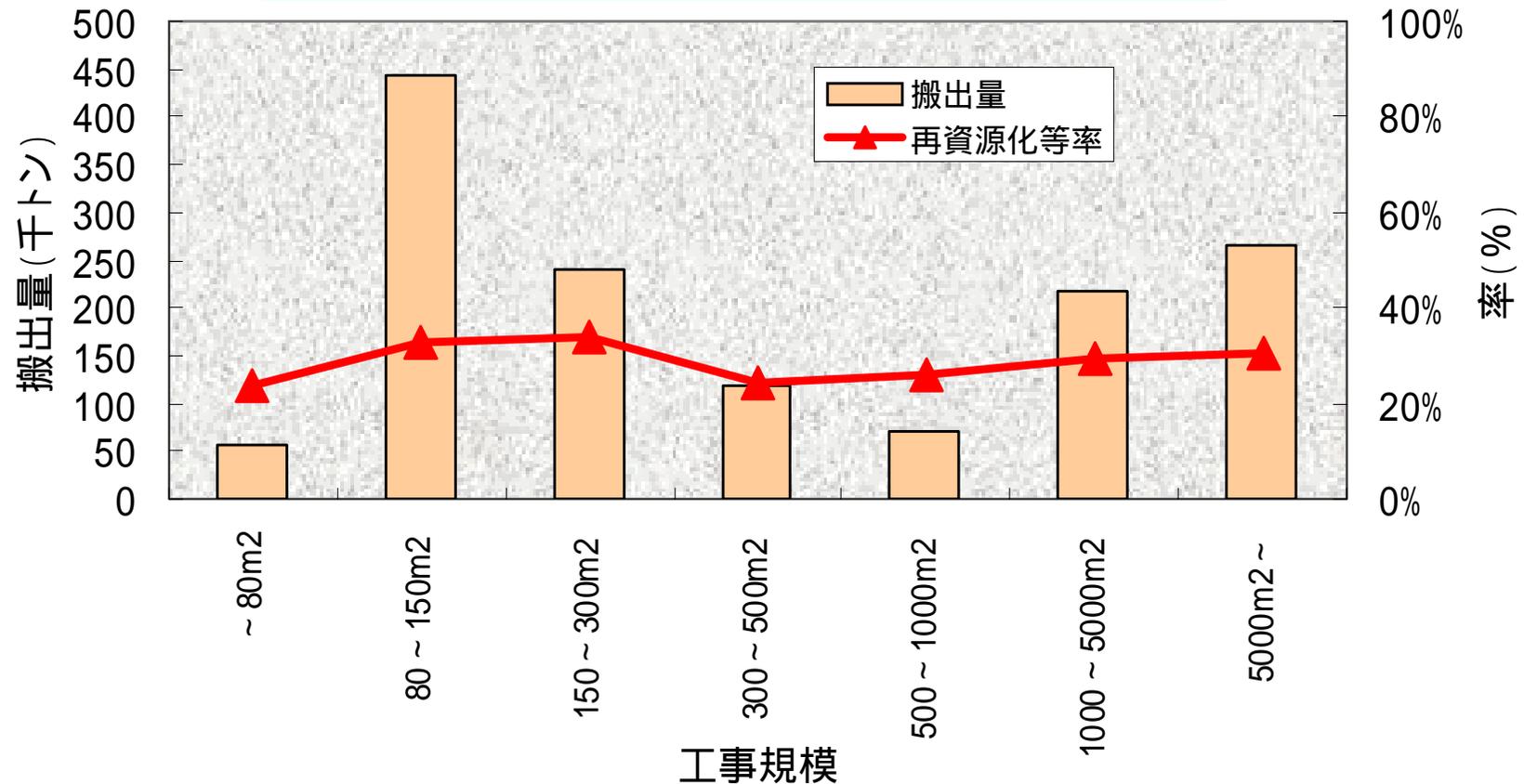


# 建設リサイクルの現状について (補足説明資料)

# 建設副産物実態調査について(建設混合廃棄物)

建設混合廃棄物における工事規模別の再資源化等率の状況は、次のとおり。  
～工事規模別の差異は少ない～

建設混合廃棄物の工事規模別 - 搬出量、再資源化等率  
- 民間建築 -

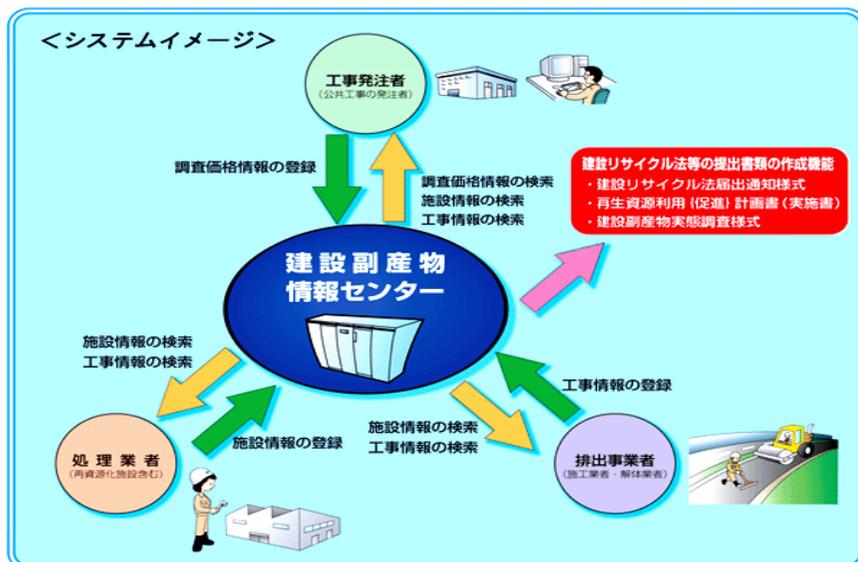


# 建設副産物情報交換システム

## 建設副産物情報交換システムの概要

出典：建設副産物情報センターホームページ

工事発注者、排出事業者及び処理業者間の情報交換により建設副産物にかかわる需要バランスの確保、適正処理の推進、リサイクルの向上、および資源有効利用促進法、建設リサイクル法、建設副産物実態調査の各種書類作成作業の省力化を図ることを目的としたWebシステム。



ユーザー名	システム活用によるメリット
工事発注者	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設副産物の搬出先及び再生資材の購入先の検索が可能</li> <li>工事現場から再資源化施設までの最短経路、距離及び運搬時間の検索が可能</li> <li>適切な設計・積算の策定に寄与</li> </ul>
排出事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設副産物の搬出先及び再生資材の購入先の検索が可能</li> <li>工事現場から再資源化施設までの最短経路、距離及び運搬時間の検索が可能</li> <li>適切な施工計画の作成及び立案支援</li> <li>建設リサイクル法の各種様式作成の省力化</li> </ul>
処理業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社施設の周辺工事の検索が可能</li> <li>PR欄の利用による、自社のPR活動</li> <li>情報公開による業界の市場活性化</li> </ul>

## システムの機能

工事の設計、積算、発注、施工から完了までの事業の各段階において利用。建設リサイクル法の手続きに必要な各種書類の作成機能が組み込まれている。

## 対象品目・施設等

排出事業者：

建設資材：コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物、土砂他

建設副産物：Co塊、As塊、建設発生木材、建設汚泥、建設混合廃棄物、建設発生土他

処理業者：Co塊・As塊破碎、建設発生木材破碎・焼却、建設汚泥処理、建設混合廃棄物選別等・焼却土砂施設、碎石施設、アスファルト混合物施設